

1 単元 あきあそびらんどにともだちをしょうたいしよう

～ふれあいようちえん・ほいくえん～

2 指導の構想

【何ができるようになるか】(単元の目標)

「自分を高める」

- ・幼稚園や保育園の友だちともっと仲良くなったり、楽しく遊んだりするにはどうしたらよいかを考え、取り組もうとすることができる。(自分を発揮する力)
- ・友だちが楽しめる遊びを決め、伸び伸びと活動することができる。(自分で決める力)

「人とよりよく関わる」

- ・幼稚園、保育園の友だちに合わせて、行動したり、親切な声かけをしたりすることができる。(多様性の尊重)

【何を学ぶか】(教材の価値)

本単元は、秋の自然物を生かした遊びやおもちゃを作り、幼稚園、保育園の友だちを招待して、秋遊びランドを開く活動を通して、「自分を高める」「人とよりよく関わる」方法を身に付ける。自分も友だちも共に楽しめる遊びを試行錯誤して創り出すことで、遊びの面白さに気づくことができる。また、幼稚園、保育園の友だちとどのように関わったらよいかを考え、表現することを繰り返し行い、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。さらに、自分のよさや秋遊びランドの成果に気づき、意欲や自信をもって次の活動へとつなぐことができ、大変意義深い。

【実施するためには何が必要か】(人・もの)

- ・山田小学校1年担任との連携
- ・けやきの森幼稚園・ひさやま保育園森の郷との連携

【道徳との関連】

B-(6) 親切、思いやり
「はしのうえのおおかみ」

【どのようにして学ぶか】

生活科の単元の流れ [単元計画 (21時間)]

(1) 目標をもつ (14時間)

まず、校庭や公園で拾った身近な自然物を使って遊んだり、昨年招待された秋遊びランドを想起させたりして、「幼稚園、保育園の友だちを招待して、秋遊びランドを開きたい」という思いをふくらませる。

(2) 実践する (6時間) 【本時含む】

次に、集めたさまざまな自然物から必要な材料を選び、秋のおもちゃ作りを通して、自分の思いを表現する。ここでは、年下の友だちが楽しめる遊びやおもちゃにするために、グループごとに試しの活動を行ったり、昨年経験している2年生からアドバイスを聞いたりしながら、園児の気持ちを想像し、遊びを創り出す。そして、園児との交流会を行い、自分を発揮できるようにする。

(3) 振り返る (1時間)

最後に、交流会を振り返り、活動の楽しさ、自分のよさに気づき、意欲や自信をもって次の活動につなげていく。

【児童の実態】

本学級の児童は、幼児期に「プールランドをつくってあそぼう」や「劇遊び」を通して、友だちと試行錯誤してプールランドや劇をつくったり、遊んだりする経験をしている。また、昨年度の1年生から秋遊びランドに招待され、秋のおもちゃで遊ぶ楽しさや年上の友だちの優しさを感じている。小学校に入学し、新しい環境でリズムよく生活する中で、仲のよい友だちや席が近い友だちとは、楽しく話したり、遊んだりと自分を発揮することができつつある。しかし、特定の子との関わりが多く、その場の状況に合わせて誰にでも進んで声をかけて関わろうとすることが苦手な児童がいる。

3 本時

(1) 目標

- 試しの活動を通して、友だちの遊びのよさや工夫するとよい点を見つけ、幼稚園、保育園の友だちと一緒に楽しめる遊びを創り出す面白さに気づくことができる。

(2) 準備

- ①おもちゃ、遊びの道具 ②2年生のおもちゃ大会の写真 ③学習プリント

(3) 展開

過程	学習活動・児童の反応	指導の手立て（○）と評価（◇）												
導入 5分	<p>1 前時学習を振り返り、本時学習について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園の友だちが楽しめる遊びのルールになっているかな。うまくいくといいね。 ・この前の時間は、もっと楽しくなる遊びの秘密がわかったね。今日も見つきたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相手意識を明確にするために、保育園の友だちからのメッセージを掲示する。 ○ 前時学習で気づいた遊びのよさや工夫する点を提示する。 												
<p>（めあて）ようちえん・ほいくえんのともだちが もっとたのしいあそびになるために ひみつを みつけよう。</p>														
展開 30分	<p>2 秋遊びランドの試しの活動をする。</p> <p>(1) 遊びを招待するグループ（1年生）と遊びに行くグループ（幼稚園、保育園の友だち）に分かれて遊ぶ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">まつぼっくりけんだま</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">つり</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">どんぐりごま</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">わなげ</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">けんだま</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">めいろ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">まとあて</div> </div> <p>(2) それぞれのグループの遊びのよさやアドバイスを出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かわいいどんぐりごまがたくさんあって、楽しいよ。 ・つりは、たくさん魚が釣れて楽しいね。 ・看板に絵を描くと、保育園の友だちにも分かりやすくなるよ。 ・輪投げは、もっと近くから投げるようにすると輪が入って嬉しいと思うよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年生が教えてくれたアドバイスを想起できるように、おもちゃ大会の写真を掲示する。 ○ 遊びのよさ・改善点を見つけることを確認する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>どんぐりごま</th> <th>わなげ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たのしい★</td> <td>たくさんまわる。</td> <td>まどにはいる</td> </tr> <tr> <td>もっとたのしい★★★</td> <td>こままわしきょうそうをする。</td> <td>てんすうをつける。</td> </tr> <tr> <td>こまるかも？ ↓ アドバイス</td> <td>こまがもらえるところがわかるかんばんをつくる。</td> <td>なげるのがむずかしいからおしえるとよい。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遊びを創り出す楽しさや、自分の頑張りに気づくために、遊びのよさやグループに取り入れたいことを話し合わせる。 ◇ 幼稚園、保育園の友だちが楽しめる遊びにするために、よさや改善点を見つけているか。〈学習プリント分析〉 		どんぐりごま	わなげ	たのしい★	たくさんまわる。	まどにはいる	もっとたのしい★★★	こままわしきょうそうをする。	てんすうをつける。	こまるかも？ ↓ アドバイス	こまがもらえるところがわかるかんばんをつくる。	なげるのがむずかしいからおしえるとよい。
	どんぐりごま	わなげ												
たのしい★	たくさんまわる。	まどにはいる												
もっとたのしい★★★	こままわしきょうそうをする。	てんすうをつける。												
こまるかも？ ↓ アドバイス	こまがもらえるところがわかるかんばんをつくる。	なげるのがむずかしいからおしえるとよい。												
終末 10分	<p>3 本時を振り返り、見つけたことを出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりごまをかわいいと言ってくれて嬉しかった。幼稚園の友達が喜んでくれるかな。 ・葉っぱの魚は破れやすいから、強くしておこう。 ・幼稚園、保育園の友だちが楽しんでくれる秋遊びランドにしたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「幼稚園、保育園の友だちとも楽しく遊びたい」という期待感をもてるように、遊んでいる人も招待している人も楽しい様子が分かる写真を見せる。 												